

名古屋大学≪工学研究科・講師あるいは助教≫公募要領

1	募 集 件 名	講師または助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻 ナノ構造設計講座 ナノイオニクス設計工学グループ	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） <u>業務内容</u> 材料デザイン工学専攻ナノ構造設計講座ナノイオニクス設計工学グループでは、エネルギー変換・貯蔵デバイスの一つである蓄電池に着目し、特に固体電解質を活用した次世代蓄電池の研究を推進しています。これらの研究を発展させるとともに、下記の研究分野のいずれかにおいて独自の研究を主体的に展開できる人材を求めています。 ・金属あるいは合金を用いた電極材料に関する研究分野 ・界面近傍で起こる反応解析あるいは界面制御に関する研究分野 ・計算科学を用いた材料設計に関する研究分野 ・固体電解質を活用した新規蓄電固体デバイスの創成に関する研究分野 <u>担当科目</u> 講師：電気化学、物理化学等、マテリアル工学科及び材料デザイン工学専攻に関わる講義・研究指導等 助教：材料デザイン工学に関するセミナー等及びマテリアル工学に関する実験・演習・研究指導等 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 講師または助教・1名 [着任時期] 2027年4月1日	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	ナノテク・材料、情報通信
		小分類	無機物質・無機材料化学、金属材料物性、無機材料・物性、複合材料・界面、薄膜・表面界面物性、エネルギー化学、計算科学
6	勤 務 形 態	常勤 （1）講師：常勤（任期なし） 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月） （2）助教：常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 任期中の業績、研究の進捗状況等を公正に評価の上、1回に限り再任可。なお、教育・研究の実績及び能力、教員としての資質等を審査し、上位職への昇格が相応し	

		いと認められた場合は、任期中に上位職（任期なし）への登用が可能です。 通算契約期間：東海国立大学機構教員の任期に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110011019.html
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者、または取得見込みの者。 ・次世代蓄電池に関わる研究分野に興味をもち、無機材料・エネルギー関連化学あるいは材料工学の視点から、固体電解質を活用する次世代蓄電池の研究を推進できる者。 ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物。また、東海国立大学機構の規則を遵守できる人物。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2026年9月16日（水）～ 2026年11月24日（火）17:00 必着
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書（形式自由、写真貼付、E-mail アドレス記載）1部 2. 研究業績リスト ①学術雑誌論文、②総説・解説・著書など、③国内外口頭発表、④その他（受賞、獲得研究費（研究題目、研究期間、獲得金額、代表・分担を明記）、特許等があれば区分して記載） 3. 主要論文コピー（5編以内） 4. 今までの研究概要および着任後の抱負（各々A4用紙1頁程度。講師・助教のどちらを希望するかも記載ください） 5. 教育についての実績と抱負（A4用紙1頁以内） 6. 応募者について照会可能な方2名の氏名と連絡先 以上の書類を、応募期間内（必着）にE-mailにて提出ください。 ※郵送の場合は、簡易書留郵便で送付してください。また、封書表に「応募書類在中」と朱書 なお、受け取りの確認メール（受領後1週間以内に連絡）を必ずご確認ください 提出先：名古屋大学大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻 専攻長 高嶋 圭史 E-mail: jinji@material.nagoya-u.ac.jp 問合せ先：名古屋大学大学院工学研究科 材料デザイン工学専攻 教授 入山 恭寿 電話：052-789-3235 E-mail: iriyama.yasutoshi@material.nagoya-u.ac.jp

		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接を実施。 ・面接実施者については、E-mail あるいは電話で連絡を行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は自己負担となります。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、採用にあたっては「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロングング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。